

## Monthly Repo. **ならやま**

富井 忠雄

3月24日(木) 晴れ 73名

朝のミーティングで新入会員歓迎会の案内、月末の備品点検日のお願い、4月実施予定の五月人形作りの締め切り、および月例研修会の最終案内を行う。終礼近くになって、日本一周自



転車の旅(おこめの旅)をしている若い女性が来訪。久しぶりにベースキ

ャンプが賑やかになった。

エコGは、レタス畑溝整備、マルチ張り、チップ入れ、二十日大根の種播きなど。景観GはBC沿いの伐採整備と真竹林の整備、蜜蜂巣箱整備、花班は花壇の草取り、ビオ班は湿地を回復する作業とビオエリアの水路の泥上げを行う。パトGは2コースパトロール、銘板作成、イベント準備など。果樹Gはコンポスト棚設置、ブルーベリー芽摘みなどを行う。

3月31日(木) 小雨 55名

朝から雨が降り、昼までの活動とした。予定していた新入会員歓迎会は来週7日に延期。年度末の為、各Gの倉庫での備品調査をお願いした。また、会報誌(20周年誌含む)を参加者に配布、初どり筍と椎茸の販売を行った。

里山Gは竹林内倒木の整理、椎茸採集。エコGはナスのポット移植、テント小屋の棚卸。景観Gは筍堀り、備品の棚卸、花班はトクサ、ホトトギスの移植、ビオ班は湿地内に水を引き込む為の水路作り、ビオエリアの泥上げなどを行う。パトGは自然観察路点検、エントランス階段補修など。果樹Gは枝打ちした杉の整備。

4月7日(木) 晴れ 85名

コロナ禍中での活動を始めて以来、最も多い

85名の参加があった。先週中止になった新入会員歓迎会行われ、新入会員12名の内9名が



参加した。心づくしの豚汁が提供され、おいしくいただいた後、各Gによるオリ

エンターションが行われた。

数名でアダプトプログラムを実施。エコGは水田の水対策とレタスの定植などを行う。景観Gは第3駐車場の笹チップ作業、筍掘りなど、花班は花生姜の囲い撤去など、ビオ班は水路の泥上げと掃除、西池アオミドロの除去などを行う。パトGは新入会員歓迎の準備、自然観察路の案内など。果樹Gは、コゴミ、タラの芽の収穫、階段の設置などを行う。終礼後、希望者が武者人形作りに取り組んだ。

4月14日(木) 曇り 活動中止

天気予報ルールにより活動は翌日に延期になったが、急遽、旬の筍掘りが呼びかけられた。お天気は予報に反して好天となり、約40名が参加し、皆さんに沢山の筍を提供できた。

4月15日(金) 振替活動 曇り 27名

振替活動日で参加人数は少なかった。里山Gは里山林内整備と筍掘りなど。エコGは、里芋の植え付けなど。景観Gは佐保自然の森の筍掘りなど、花班は、イチハツ、アガパンサスの草取りなどを行う。ビオ班は活動なしとなった。パトGは2コースパトロールで倒木処理など。果樹Gは、コゴミ、タラの芽の収穫と販売コンポスト棚の設置などを行う。

4月19日(火) 晴れ 約20名 自主活動

ここ数年林野庁事業として実施した竹林整備が功を奏したのか筍が豊作。旬を逃さぬとともに、竹林整備の一環として、有志が竹になる前に筍掘りを行った。